

精華町手話言語の普及及び障害の特性に応じた多様なコミュニケーション
 手段の利用の促進に関する条例(案)
 愛称募集

【実施概要】

地域住民に対して、本条例を身近なものに感じて頂くため条例の愛称を募集しました。

期間:令和7年11月18日～令和7年12月17日

場所:町ホームページ、精華町公式 X、精華町公式 LINE、及び以下の施設

精華町役場内:社会福祉課、企画調整課

関係施設等:消防本部、上下水道事務所、人権センター、コミュニティーホール、町立図書館、むくのきセンター、かしのき苑

意見数:8件(8名)

No.	愛称	愛称の理由	情	手
1	心あたたまる心と心とのつながりの輪	色々な障害者、老若男女などを問わず、住民のみんなが支え合って共に生きるあたたかい社会となることを願っています。	○	○
2	手話でつながる心のコミュニケーション	耳がきこえない人たちの言葉である。「手話」で耳がきこえない人と住民の皆さまが気軽に楽しくコミュニケーションできることを願いました。	-	○
3	伝(つた)わる気持(きも)ちつなぐる未来(みらい)、精華町手話言語・多様なコミュニケーション条例	本人が希望するコミュニケーション方法で学び、働き、生活する事で自分らしい未来や夢が実現できる	○	○
4	笑顔で支え合えよう手話言語条例	笑顔は気持ちが伝わるので、支え合えやすいと思いました。	-	○
5	て・あい・て条例	条例は①手と手の間には愛があり、②手の先に相手がいる安心感を約束します。③この精神は次の世代の手へと受け継がれ、さらに進化します	△	○
6	絆の輪(きずなのわ)	皆んなの助け合いの輪	○	○
7	いつでも、どこでも、だれとでも	ろう者障がい者の隔てなく、同じ目線で物事を捉えたい。皆明日障がい者になる可能性がある事を自覚してほしい。	○	○

No.	愛称	愛称の理由	情	手
8	見守るセイカの手話条例	<p>条例を作る事は大切ですが、その後、どの様になるのか？それぞれの立場の取り組みを見守りたい。</p> <p>「セイカ」は精華・成果・セイカちゃんの意味を含めて名付けました。</p>	—	○